

1 事業概要

事務事業名 森林環境教育事業		課名	林務課	事業No.	192
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画		地域経済活性化プログラム		
		飯田市森林整備計画			
		21世紀環境プラン			
法令・例規等					
事業目的	対象	市民			
	意図	学校教育との連携や、公共施設緑化を契機とした、森林環境に対する市民意識の醸成を図る			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	市内の公共施設に、緑化木を配布することで、緑豊かな環境づくりを推進するとともに、児童による緑の少年団活動等を通じ、自然環境や森林づくりの重要性を理解できる、心豊かな人間性を育みました。		公共施設への緑化木配布				511	
			緑の少年団の活動支援				300	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	市内の公共施設に配布した苗木		本	1,434	1,441	1,208		
	緑の少年団活動団体数		団体	6	6	6		
30年度 決算 (千円)	予算額		1,100	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		811	(そ) 緑の募金事務配分金				
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	511					
一般財源		300						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	2	13	1	1,100	811	森林環境保全推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		募金額により市への還付金額が変動するため、各地区からの要望本数の査定を行い、全箇所への配布を行い公共施設等の緑化推進を図ることができました。しかし配布植栽した苗木が枯れて、再度要望された箇所があります。少年団の活動が計画通りに実施され、より良い体験活動ができています。							
上記の課題解決のための有効策		配布した苗木の枯損率を減らすには、地域住民による手入れ等が必要です。							
次年度に向けての取り組み		公園、集会所等公共施設に緑の募金還元による緑化木を頒布し、地域の人たちが協力した活動によりヒートアイランド対策や景観形成を進めます。また、枯損率を低下させるため手入れの確実な実施をお願いしていきます。							